

会社名 ヤンマーアグリジャパン株式会社
 担当部署 農機推進部
 連絡先 06-6376-6264

技術(機械)名: 小型白ねぎ収穫機

概要

- ◎ 白ねぎの収穫機の小型機が実用化されたことにより、50a程度の比較的小規模な栽培団地でも機械化一貫体系の導入が可能となる。
- ◎ 特に、白ねぎの場合には収穫時に重労働となるため比較的小規模でも導入可能な収穫機の開発が待たれていたところであり、これに応えることができる(これまでには高性能だが高価な収穫機を利用するしかなかった)。
- ◎ 水田の場合には作土が浅いことから条間を広げた乗用型の作業機を活用することにより水田への白ねぎ導入が容易となる。

効果

- 重労働である収穫作業を手作業から機械化することにより大幅な省力化・軽労化を実現(右図参照)
- 収穫しながら土落とし・粗選別作業を行い、作業台で集束できるため身体的な負担が軽減される上に効率的
- 乗用型管理期のアタッチメントの付け替えで植付溝掘り・埋戻し・除草・揚土・防除の作業工程可能となり機械化一貫体系を実現

写真、図表等

■掘取り〜集束・結束までの作業時間比較

| 商品 | 作業時間 |
|----------|--------|
| HL1 | 60~90分 |
| 管理機 | 230分 |
| トラクター作業機 | 200分 |

※自社試験による (100m試算)

ヤンマーねぎ機械化システム 水田転作版

この図は、水田転作版のヤンマーねぎ機械化システムを示しています。作業工程は以下の通りです:

- 播種・土づくり作業:** 播種機、土壌改良機、マルチ機
- 移植:** 移植機
- 除草:** 除草機
- 防除:** 防除機
- 収穫・選別:** 収穫機、選別機
- 集束・結束:** 集束機、結束機

右側の「作業日(代わり)」のグラフは、作業のスケジュールを示しています。また、「ナブプロシステム」のロゴも表示されています。